



2026年1月13日

各 位

A b a l a n c e 株 式 会 社  
代表取締役会長兼 CEO 龍 潤 生  
(コード番号: 3856 東証スタンダード)  
問合わせ先: 人事総務本部 IR・広報部副部長 内 田 晋  
電話: 03-6810-3028 (代表)

(変更・訂正) 連結子会社の固定資産の譲渡に伴う特別利益の計上  
及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2025年7月15日開示の「連結子会社の固定資産の譲渡に伴う特別利益の計上及び特別損失の計上に関するお知らせ」(以下、「開示内容」という。)のとおり、2026年3月期第2四半期期間において、当社の連結子会社であるWWB株式会社(以下、「WWB」という。)が保有する固定資産の譲渡(以下、「本譲渡」という。)を決議し、本譲渡を実行しました。2026年3月期第2四半期の決算において計上する特別利益については、2025年12月17日開示の「第三者委員会の調査結果報告書公表に関するお知らせ」の内容とは関係なく変更・訂正が発生しましたが、特別損失については、第三者委員会の調査結果において指摘された内容に基づき、下記のとおり、変更・訂正することとなりましたのでお知らせします。

記

1. 特別利益の計上について

当社は、2026年3月期第2四半期期間に、開示内容のとおり、WWBが保有する固定資産の譲渡を行いました。開示内容からの変更内容として、固定資産譲渡額に関し、FIT期間におけるメンテナンス収入や土地の賃借料収入に関する収入総額を譲渡先との交渉により、譲渡価額に上乗せしたため、当初見込み7,178百万円に対し、変更後は8,270百万円を計上することとなりました。本件の変更については、第三者委員会の調査結果とは関係なく、発生したものです。

固定資産簿価については、セールアンドリースバック後の簿価にて固定資産の譲渡益を算定しており、監査法人からセールアンドリースバック前の簿価で譲渡益を算定するよう指摘を受けたことに伴い、当初見込み5,078百万円に対し、変更後は3,964百万円を計上することになりました。

上記2点により、固定資産譲渡益を当初約2,100百万円見込んでいましたが、変更後は固定資産譲渡益として、4,306百万円を計上することとなりました。

2. 特別損失の計上について

当社は、開示内容のとおり、本譲渡に関連して発生する特別損失として、割賦未払金解

約損を約 700 百万円見込んでいましたが、第三者委員会の調査結果の指摘内容を尊重し、正確な勘定科目と数値を検証した結果、割賦弁済手数料 45 百万円及び割賦債務返済に伴う特別損失 596 百万円（合計：641 百万円）を計上することとなりました。

### 3. 業績に与える影響

上記の特別利益及び特別損失は、本日公表の「2026 年 3 月期 第 2 四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以上